

厳寒期に備え「冬の震災体験」を実施

～ 中央区豊水地区連合町内会共同自主防災会の取組～

豊水地区連合町内会共同自主防災会では、厳寒期に大規模な災害が発生したことを想定し、平成21年2月25日に、豊水まちづくりセンター・中央消防署などと連携し、「冬の震災体験」を行いました。自主防災会に属する住民が、屋外で落雪等による雪山からの救出訓練や消火訓練、屋内でAED（自動体外式除細動器）を用いた応急救護訓練や自主防災資機材の使用体験などを交代で行いました。



また、平成21年9月1日に行われた札幌市総合防災訓練では、会長をはじめとする豊水地区連合町内会共同自主防災会がリーダーシップを発揮するなど中心的な役割を果たしました。



< 前ページ下段からの続き >

このほかにも、連合町内会として防災訓練、普通救命講習会等を実施しており、この継続的な活動を通して、単位町内会においてもそれぞれ自主防災活動を実施しています。

